

重点目標  
やさしい  
心とことばで



# しょうらい 松籟



富士市立元吉原小学校  
学校だより  
令和7年9月26日発行

10・11月の生活目標：「クラスで協力しよう」 ～ みんなの笑顔大切に ～

## 1年の折り返しの時期となりました

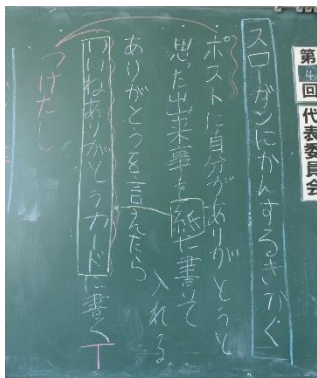
ようやく先週末から風が涼しくなり、グラウンドから子どもたちの元気な声が響いてきます。暑い夏を無事に乗り越えられたのは、ご家庭でのご支援・ご協力のおかげです。ありがとうございました。

他学年と混ざってドッジボールをする子どもたちもいます。



10月10日で前期が終了します。ここで、ひと区切りとして子どもたち

個々のがんばったこと、成長したことを、自分でも、周りの人から見つけていけるようにしたいと思います。先日読んだ文章の中に、「人は危険から身を守るために、辛かったことや大変だったことを記憶して、二度とそのような目に遭わないようにしているのだ。」とありました。どうしても人は、危険回避のために良くないできごとに目を向けてしまいますが、本当は良いことだって毎日の中にあふれているはず。危険回避も大切ですが、「良い言葉を口にするとその通りになる。幸せになれる。」ということも聞いたことがあります。小さなことに目を向けて、良かったことを積み重ねていくことで、自分もみんなも幸せになれるようにしていきたいと思います。どんなに算数が苦手な子でも、できるようになったことがあるはず。学校ではそのような良いことを見つけて前期を振り返り、後期につなげていきたいと考えています。学校以上にご家庭では、日頃からお子さんの良いところやがんばったことを認めてくださっているのだと思います。その土台があることで、友達にあたたかい言葉をかけたり、自信をもって自分の考えを言ったりする子が多く見られます。保護者・ご家族の皆様には深く感謝いたします。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



代表委員会でスローガン「笑顔とありがとうを大切に」を実行するために「ありがとうカード」の意見が出ました。集まったありがとうカードは放送委員が給食の時に紹介しました。

## 給食試食会

9月19日（金）に給食試食会が行われました。毎月19日は食育の日でもあり、ふるさと給食の日でもありました。ふるさと給食は地元の食材を使ったり、地域ならではのメニューを出したりします。今回は、静岡県で水揚げされたサバの塩焼きでした。佐野順子栄養士から、給食の食材には地場産品が多く使われていることや、特に、パンは100%国産小麦を使っていることなどを聞き、参加された方々は感心していました。参加者の方から「来年はサイダーかんが食べられたらいいなあ」という声があがりました。来年度も試食会が行われる場合は、早めに給食室とメニューの打合せなどをしていきたいと思っています。



## 元吉原地区文化祭

10月12日（日）午前中に、今年も地区文化祭が開催されます。まちづくりセンターに授業で取り組んだ作品等を展示します。また、PTAからは体育館前にお店を出します。昨年は落書きせんべいでしたが、今年度の出店内容については現在検討中なので楽しみに…。

ぜひ、みなさんお誘いあわせの上お出かけください。

昨年度、家庭教育委員さんが中心となって出店したときの様子です。

